



事務所のスタッフ数は3名です。データ共有化するために、ネットワークハードディスクの導入を進められました。どのような、ネットワークハードディスクが良いのでしょうか。



ネットワークハードディスクの OS は、Linux を搭載したものと、Windows を搭載したものの 2 種類があります。

Linux 搭載の特徴

・メリット

比較的安価にシステムが構築でき、導入しやすい。

Windows だけでなく、Mac からのアクセスも可能。

・デメリット

多人数の同時アクセスに弱く、パフォーマンスが低下する。

ウイルス対策をはじめ、アプリケーションの導入が難しい。

Windows ドメインを使った大規模なネットワーク構築に手間がかかる。

Windows 搭載の特徴

・メリット

多人数の同時アクセスに強く、安定した動作が期待できる。

ウイルス対策ソフト、バックアップ管理ソフトなどさまざまなアプリケーションの導入が可能。

Active Directory に対応しているため、Windows ドメインを使った大規模ネットワークでも問題がない。

・デメリット

導入費用が高くなり、導入時のシステム構築に手間がかかる。

Mac などほかの OS のパソコンからのアクセスが難しい可能性がある。

Linux 搭載で RAID 機能があるネットワークハードディスクがお勧めです。

2万円台からあります。